

# 授業科目 高齢期障害作業療法学演習

【担当教員名】 能村 友紀		対象学年	3	対象学科	作業
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	○	◎	
【概要・一般目標：G10】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者に対する作業療法の対象者特性を理解する</li> <li>2. 高齢者に対する作業療法介入に必要な基礎知識・技術を習得する</li> </ol>					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者に対する作業療法の役割とプロセスを説明できる</li> <li>2. 高齢期の作業療法の援助技術について説明できる。</li> <li>3. 個別・集団における作業療法プログラムが立案することができる</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	高齢期作業療法援助			1	講義（能村）、担当：能村 友紀
2	身体活動援助法（1）			2	演習（能村）、担当：能村 友紀
3	"（2）			2	演習（能村）、担当：能村 友紀
4	作業活動（1）			2	演習（能村）、担当：能村 友紀
5	"（2）			2	演習（能村）、担当：能村 友紀
6	集団活動（1）			2	演習（能村）、担当：能村 友紀
7	"（2）			2	演習（能村）、担当：能村 友紀
8	在宅での高齢期作業療法の実際（1）			3	講義（大越満）、担当：能村 友紀 他
9	"（2）			3	講義（大越満）、担当：能村 友紀 他
10	事例演習（1）評価			3	演習（能村）、担当：能村 友紀
11	"（2）問題点抽出			3	演習（能村）、担当：能村 友紀
12	"（3）作業療法計画立案			3	演習（能村）、担当：能村 友紀
13	"（4）作業療法プログラム作成			3	演習（能村）、担当：能村 友紀
14	"（5）プログラム実施			3	演習（能村）、担当：能村 友紀
15	まとめ			1～3	講義（能村）、担当：能村 友紀
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		高齢期作業療法学 第2版	小川恵子編	医学書院	2010・3,990円
		完全図解介護予防リハビリ体操大全集	大田仁史	講談社	2010・3,800円＋税
		認知症の人のための作業療法の手引き	植田孝一郎、大塚俊男、鈴木明子 他	ワールドプランニング	2010・2,200円＋税
その他の資料					
【評価方法】 出席が3分の2以上で、かつ期末試験の点数が60点以上とする。			【履修上の留意点】 高齢期作業療法の援助法について実技を中心に行います。		